

みんなで子育て No.7

本巣市 乳幼児期家庭教育学級の取り組み 8月30日

乳幼児期家庭教育学級 2022

3歳以下の
お子さんの保護者
対象講座
●託児あり●

受講料
無料

各講座ごとに
お申込み
各講座開催日の
1か月前に受付開始



時間は？
午前10時～午前11時30分
講座開始前に、別室でお子
さんをお預かりします。

場所は？
本巣市こゆかセンター他
市内社会教育施設です。
詳細は市HPで確認してください。

定員は？
託児の定員(要ね20人)に達
し定員、各申込みの受け付けを
締め切ります。

5月31日(火)
エアロビクス&ダンスボール
河野 博子先生

6月24日(金)
安心なおやつ作り
青木 早希先生

7月27日(水)
スクラップブック作り
若原 法子先生

8月30日(火)
アウトドア防災
伊藤 三枝子先生

9月27日(火)
乳幼児期に大切にしたいこと
近藤 聡先生

10月27日(木)
ZUMBA
中島 有加先生

11月25日(金)
ママのためのピラティス
～産後ケアエクササイズ～

12月21日(水)
フラワーアレンジメント

2月 8日(水)
親子のコミュニケーション

本巣市では、乳幼児期の保護者を対象にした家庭教育学級を月に1回程度企画し実施されています。講座受講中は、子どもたちを別室で預かっていただける「託児」も準備されています。参加者の方にお聞きすると、「子どもセンターへ行った時に、案内チラシを見て知り、参加しています」「託児があり、子どもを見ていただけるので、毎回参加しています」と参加の動機をお話されていました。また、この家庭教育学級で顔見知りになり、子育て等について情報交流をされている姿があり、家庭教育学級のねらいが実践されています。

今回講座「アウトドア防災」の講師は、清流の国ぎふ防災・減災センター・コーディネーターを務められている防災士の伊藤三枝子氏が務められました。伊藤氏は、避難所生活の支援ボランティアとして活動するため、積極的に被災地を訪れてみえ、具体的なお話を聞くことができました。

今回は乳幼児をお持ちの保護者に対するお話でしたので、小さな子どもと共に災害に遭遇したときの具体的な手立てや注意事項についての学びをまとめてみました。

まずは、家族の命の確保ということで、家の中の安全エリアについて確認がありました。「物が動いてこない・倒れてこない・落ちてこない空間」を確保し、そのエリアに子どもが好きなキャラクター等の名前を付け、いざという時は「〇〇に集合」と声をかけることで、子どもたちがその空間に素早く退避できるようにしましょうと話されました。



生き延びるための備え

うごかない

安全な場所を見つけて(作って)ください

たおれない おちてこない

子どもと避難 (できるだけ安全に)

両手が使える

登山用キャリー

手をつなぐ

<https://www.yamakei-online.com/yama-ya/detail.php?id=659>

最近、お子さんを背負わずに前抱きにされることが多いですが、前抱きの注意として、「足元が見えないため、足を物にひっかけたり、階段を下りる時に踏み外したりして、危険であり注意が必要」という指摘がありました。また、手をつないで避難している時、人ごみの中で一瞬でも手が離れてしまうと、離れ離れになってしまう可能性があるため、子どもが背負う避難バックの中には、必ず子どもの情報(名前、保護者名、連絡先、血液型等)を記したものをに入れておくようにというアドバイスをいただきました。

また、防災グッズなどは、準備して終わりではなく、実際に一度使って、体験しておくことがとても大切であるということを教えていただきましたので、是非、参考にしてください。

遊びながら災害に備える (子ども 年齢に合わせて)

屋外での遊ぶことに慣れる

- 自分でできることは子ども自身ができるように持ち出し袋の準備
- 家の中にテントを張ってみる
- 家の中を真っ暗にして、ランタンなど非常灯りの生活をしてみる
- 卓上コンロで食事を作ってみる
- ヘルメットをかぶってみる

参加者の方の感想

- 大変ためになる時間で大満足です。家の状態や備蓄品の確認をしたいと思います。
- 防災については何となくしか知らなかったのが、今回、改めて知ることが出来て良かったです。家族で話し合いたかったです。
- 自分が覚えていたことが間違っていたり、知らなかったこともたくさんあったりして、とても勉強になりました。



心理学からのアプローチ
協理 山内康彦様

教育力を高めるために必要なポイント3つ

- ①教育は『環境』が最も重要である
- ②同じ環境の中でも教育の『質』が重要となる
- ③『時期』を逃すと良いことをしても伸びない

A男を受け入れていた親や周りの大人(先生)

「やりなさい」ではなく
「一緒にやろう！」

- プラレールの片付けができない時に・・・
- 魚釣りを誘ってくれた父親
- 母はおやつで友だちをもてなし、いつも笑顔

「困った子」は「困っている子」

「困った子だ！」と嘆いているのは、大人の勝手な視点

☆実は一番困っているのは
その子ども本人
子どもの困り感に寄り添うこと

子どもたちにやらせる方法(1)

- 行動を起こすときの条件から考える
1. 楽しい おもしろい やってみたい
 2. できる わかる 上達する
 3. ほめられる 表彰される
 4. こわくない 安全

(例)宿題をやらない理由と
すすんで取り組ませるためには？

「通常の教育」と「特別支援教育」の違いを一言で表すと・・・

《通常の教育》
できないことへのチャレンジ教育
※今までのできた自信があるからできる。

《特別支援教育》
できることからの出発教育
※やらせてもよい。まずは、
できた経験を沢山積み重ねること
で自信となり自己肯定感が高まる



みだしの会において、「『子ども理解』地域・家庭の教育力を高める心理学からのアプローチ」と題し、学校心理士・ガイダンスカウンセラーである山内康彦氏にご講話いただきました。山内先生は、障がい者教育・特別支援教育に精通された方で、どんな子どもに対してもその能力を伸ばすための手立てがあることを示されました。

教育効果に関係する要因は、遺伝的なものが2割、環境的なものが8割であり、**環境を整えることが最も重要**であることを示されました。講話ではADHDであるA男に行われた具体的な実践について説明があり、**苦手なことや課題を克服させる指導より、得意なことや好きなことを伸ばしていくことで、マイナス面も高まっていく**という考えをもとに支援していくことが効果があると述べられました。

特別支援教育の視点から、**できた経験を沢山積み上げることが大切で、自信と自己肯定感を高めるように努めること**が有効であるということです。

叱るのは、叱る側に他に手立てがなく、大人側に余裕が無いために叱ってしまうのだという指摘には、「ドキッ」とさせられました。子ども把握、なぜそのような行動をとってしまうかなどは、検査を通してしっかり分析することも必要です。

子どもたちにやらせるには、親や保護者が決めるのではなく、**本人に選択させることが大切**であることや、大人になってもダメなことはダメと厳しく叱り、そこまでではないことには許容するなど、**優先順位をつけて指導することが大切**であるとお話されました。

最後に「ゲームを止めない子」に対する支援方法のお話があり、衝撃的であったのは、WHOの報告により**子どものゲーム依存症は、大人のアルコール依存症やギャンブル依存症と同じ状態**である。ゲームについては、平日であれば30分。休日でも1時間が限界であって、本人に約束をしっかりと決めさせ、それを守らせることが重要であり、甘やかしは厳禁であることを熱弁されました。

<ゲーム依存症>

WHO(世界保健機関)は「**ゲーム依存症(ゲーム障害)**」を**病気として認定し、精神疾患の1つ**として位置付けました。

日常生活において、ゲームが最優先になっており、時間や頻度をコントロールできず、学習面や健康面で何らかの問題が生じてもゲームを継続したり、エスカレートさせたりする状態が1年近く続く場合は依存症の可能性が高いため、**専門の医療機関を受診することをお勧め**します。

- ①「片付けが苦手な子」に対する支援方法
なぜ片付けることができないか？
×複数の指示が混在している
1集める 2分ける 3整顿
この3つを分けて順に指導する

具体的には・・・
まず「集める」ことから始める

自転車の乗用について家族で再確認しましょう！

岐阜県 自転車条例

「岐阜県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」
2022年4月1日施行



自転車の点検・整備等

乗る前に必要な点検・整備を行いましょ！
両側面に反射器材を備えましょ！



備えて安心

自転車保険の加入義務化

2022年10月1日施行

こんな高額損害賠償事例がありました

坂道を下ってきた小学5年生の自転車が歩行中の女性と正面衝突！
歩行者の女性は意識が戻らない重傷を負いました。
監督責任を問われた保護者に

約9,500万円の
支払い命令が出されました。

(神戸地方裁判所、平成25年7月4日判決)

身を守る

ヘルメットの着用 努力義務

2022年10月1日施行

ヘルメットを着用していれば
助かる命があります



お問い合わせ先

岐阜県 環境生活部 県民生活課

TEL: 058-272-1111 (内線2391)

FAX: 058-278-2889

URL: <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/212047.html>

キーワード検索: 岐阜県 自転車条例



交通ルールと
マナーを守って
安全利用
しましょ



10月1日より、岐阜県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例により、自転車利用者（児童生徒等である場合にあっては、その保護者）、自転車をその事業の用に供する事業者及び自転車の貸付けを業とする者は、**自転車損害賠償責任保険等に加入しなければならない**ことになりました。（第15条関係） 皆さん、保険加入は済ませましたか。まだの方は、お急ぎください。自動車の任意保険にも特約として付けることも可能だと思います。加入されている保険会社に一度ご確認ください。

自転車の使用の仕方、交通ルールについて、条例の施行を機に、家族で話題にしてもらい、再確認をしましょう。

- 道路交通法の改正や岐阜県の自転車条例により、
・自転車の**定期的な点検及び必要な整備並びに両側面に反射器材を備える**等の交通事故防止対策を講ずるよう努めなければならない。（第12条関係）
- ・**自転車利用者は、乗車用ヘルメットを着用するよう努めなければならない。また、保護者は、その保護する児童生徒等に乗車用ヘルメットを着用させるよう努めなければならない。**（第13条関係） となっています。

警察庁によると、昨年の自転車関連交通事故件数は6万9694件で、前年に比べ2,000件以上増加しています。

自転車乗用中の死亡者の致命傷となったと考えられる部位は、**頭部（55%）**が最も多くなっています。**ヘルメット非着用時の致死率は、着用時に比べて約2.7倍も高くなっています。**（岐阜県警資料より）

岐阜県では、子どもへのヘルメット着用を以前より啓発してきているので、ほとんどの小中学生がヘルメットを着用し自転車に乗っており、好ましい状態です。オーストラリアのように、自転車乗用時のヘルメット着用は義務で、着けていないと罰金が科せられる国もあります。今回、大人も努力義務化されます。罰金は科せられませんが、命の大切さを子どもたちに示す意味でも、大人がヘルメットの着用を率先して行き、子どもの見本になりたいものです。

※ SGマーク等安全基準を満たすものを使用しましょう。

<ヘルメットの正しい使い方>

- ・ヘルメットは前を低くして装着し、額を保護しましょう。
- ・バックルを留め、あごのストラップ（あご紐）をしっかり締めましょう。
- ・ヘルメットを着用するたびに、頭に合っているかどうかを確認しましょう。
- ・事故の後は、外観に損傷が見えなくてもヘルメットを交換しましょう。
- ・ヘルメットは涼しく、乾燥した場所に保管しましょう。

岐阜県県民生活課では、安全・安心な生活ができるよう「暮らしの安全ガイドブック」を制作し、小学生高学年に配付しています。このガイドブックを使って、親子で交通安全や自転車の乗り方について確認することができます。是非、ご活用ください。

暮らしの安全ガイドブックQRコード



小学校高学年向け
暮らしの中で困ったときに役に立つ!

暮らしの安全ガイドブック

～みんなで学ぼう! 暮らしの安全～

岐阜県

交通安全 10 交通ルールとマナー

多くの交通事故は、信号、歩行者の横断歩道などの「譲りなれた道」で起こっています。特に住宅周辺の歩道などこそ、気をゆるまずに、安全をしっかり確かめましょう。皆さんも正しい交通ルールとマナーを身に付け、事故に巻き込まないようにしましょう。

自分やルールを守っても、相手を守らないこともあるんだ。
ルールを守ったうえで、さらにしっかりと安全を確認しないといけないね。

交通安全 11 自転車の安全利用

自転車は、車と同等として交通ルールが求められています。多くの人や車にも危害を及ぼし、決まりを守らずに走ると罰金を取ります。また、安全に乗ることができるよう、日頃から自転車の点検・整備をしておきましょう。

小学生の自転車事故で5.521万円の支払い命令。神戸地方裁判所（平成25年7月4日の判決）
小学校高学年の子が歩道、横断歩道を歩行し、歩道と歩道の区画のない歩道で歩行者の2歳の女性と正面衝突。女性は頸椎骨折等の重傷を負い、意識が戻らない状態になりました。

自転車が安全車になってから自分の車を請求されるケースがあらんでます。
もしもの時に備えて、保険に加入しておくことも大切だね。

